

2021年3月期 第2四半期(中間期)
決算説明資料

株式会社 紀陽銀行

【 目 次 】

1 . 2021年3月期 第2四半期(中間期)決算ダイジェスト	P 2 ~ 7
2 . 第2四半期(中間期)決算の概況		
(1) 損益状況	P 8 ~ 9
(2) 業務純益(単体)	P 10
(3) 利鞘(単体)	P 10
(4) 有価証券関係損益(単体)	P 10
(5) 有価証券の評価損益	P 11
(6) 自己資本比率(国内基準)	P 12
(7) ROE	P 13
3 . 貸出金等の状況		
(1) リスク管理債権(連結)	P 14
(2) リスク管理債権(単体)	P 15
(3) 金融再生法開示債権(単体)	P 16
(4) 開示債権における各種基準の比較(単体)	P 17
(5) 業種別貸出状況等(単体)	P 18
(6) 消費者ローン残高(単体)	P 19
(7) 中小企業等貸出比率(単体)	P 19
(8) 預金等、貸出金の残高(単体)	P 19
(9) 預かり資産残高、預かり資産関連販売額(単体)	P 19

(注) 1 . 記載金額、比率は単位未満を切り捨てて表示しております。
2 . 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

1. 2021年3月期 第2四半期(中間期)決算ダイジェスト

(1) 損益の状況

連結

当中間期の連結の経営成績は、経常利益は前年同期比54億円減少の102億円、親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期比42億円減少の67億円となりました。
前年同期と比べ、役務取引等利益は増加し、営業経費は減少したものの、国債等債券損益や株式等関係損益は減少し、与信コスト総額は増加しました。
当初業績予想との比較では、経常利益は+22億円、親会社株主に帰属する中間純利益は+10億円となり、業績予想を大きく上回る実績となりました。

(単位:百万円)

	2020年中間期	2019年中間期	
		2019年中間期比	2019年中間期
1 経常収益	36,952	5,613	42,565
2 連結粗利益	28,905	1,874	30,779
3 資金利益	20,779	19	20,798
4 役務取引等利益	5,007	273	4,734
5 その他業務利益	3,118	2,128	5,246
6 うち国債等債券損益	2,454	2,159	4,613
7 営業経費()	17,211	414	17,625
8 一般貸倒引当金繰入額()	927	927	-
9 不良債権処理額()	1,000	7	1,007
10 (与信費用 + ())	(1,927)	(920)	(1,007)
11 うち貸出金償却()	502	279	781
12 うち個別貸倒引当金繰入額()	371	371	-
13 貸倒引当金戻入益	-	23	23
14 償却債権取立益	538	789	1,327
15 株式等関係損益	175	1,719	1,544
16 経常利益	10,221	5,422	15,643
17 特別損益	49	160	111
18 うち減損損失()	105	18	87
19 法人税、住民税及び事業税()	3,216	554	3,770
20 法人税等調整額()	346	425	771
21 親会社株主に帰属する中間純利益	6,728	4,270	10,998
22 与信コスト総額()	1,371	1,738	367

- (注) 1. 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)
2. 与信コスト総額は、与信費用に貸倒引当金戻入益、償却債権取立益などの与信関連損益を加味して算出しております。
3. ()は損失項目です。

(単位:百万円)

当初業績予想(2020年5月)との比較	2020年中間期 実績	2020年中間期 当初業績予想	
		当初業績予想比	当初業績予想
1 経常収益	36,952	252	36,700
2 経常利益	10,221	2,221	8,000
3 親会社株主に帰属する中間純利益	6,728	1,028	5,700

単体

当中間期の単体の経営成績につきましては、中間純利益が当初業績予想を13億円上回る67億円となりました。

当初業績予想においては、新型コロナウイルス感染症の影響等から役員取引等利益の減少や与信コストの増加を見込んでいたものの、当中間期の損益への大きな影響はなく、当初業績予想を大きく上回ることとなりました。

なお、前年同期との比較では、有価証券関係損益については、前年同期は市場動向等に対応した運用の結果年間収益計画に対し前倒しでの確保となりましたが、当中間期はポートフォリオ改善を進めつつ、ほぼ計画通り進捗しております。また与信コストについては、前年同期は戻り益でしたが、当中間期は依然低水準ではあるものの費用処理となりました。これらの変動を主因に経常利益や中間純利益が減少しています。コア業務純益などの本業の利益については、貸出金利息や役員取引等利益が前年同期比増加し、経費が前年同期比減少したことなどから、順調に増加しています。

(単位:百万円)

	2020年中間期		2019年中間期
	実績	当初業績予想比	実績
1 経常収益	32,731	6,051	38,782
2 業務粗利益	27,047	1,819	28,866
3 資金利益	20,795	8	20,803
4 うち貸出金利息	16,614	133	16,481
5 うち有価証券利息配当金	4,718	1,260	5,978
6 うち投資信託解約損益	381	62	443
7 うち預金等利息()	190	178	368
8 役員取引等利益	3,515	293	3,222
9 その他業務利益	2,737	2,103	4,840
10 うち国債等債券損益	2,454	2,159	4,613
11 経費(除く臨時処理分)()	16,637	637	17,274
12 人件費()	8,847	136	8,983
13 物件費()	6,569	347	6,916
14 税金()	1,220	154	1,374
15 実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	10,409	1,182	11,591
16 うちコア業務純益	7,955	977	6,978
17 うちコア業務純益(除く投資信託解約損益)	7,574	1,040	6,534
18 一般貸倒引当金繰入額()	789	789	-
19 業務純益	9,620	1,971	11,591
20 不良債権処理額()	278	305	583
21 (与信費用 + ())	(1,067)	(484)	(583)
22 うち貸出金償却()	169	314	483
23 うち個別貸倒引当金繰入額()	62	62	-
24 貸倒引当金戻入益	-	259	259
25 償却債権取立益	275	793	1,068
26 株式等関係損益	183	1,684	1,501
27 その他臨時損益	707	714	1,421
28 経常利益	10,141	5,116	15,257
29 特別損益	42	153	111
30 法人税、住民税及び事業税()	3,073	525	3,598
31 法人税等調整額()	397	403	800
32 中間純利益	6,712	4,035	10,747
33 与信コスト総額()	775	1,542	767

(注) 1. コア業務純益とは、一般貸倒引当金繰入前、国債等債券損益(債券5勘定戻)控除後の業務純益です。

2. 与信コスト総額は、与信費用に貸倒引当金戻入益・償却債権取立益などの与信関連損益を加味して算出しております。

3. ()は損失項目です。

(単位:百万円)

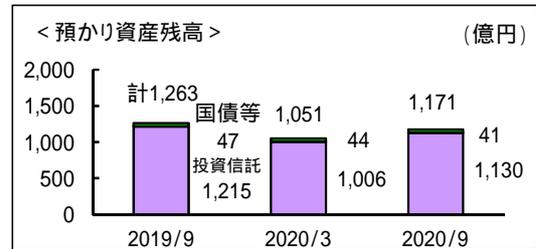
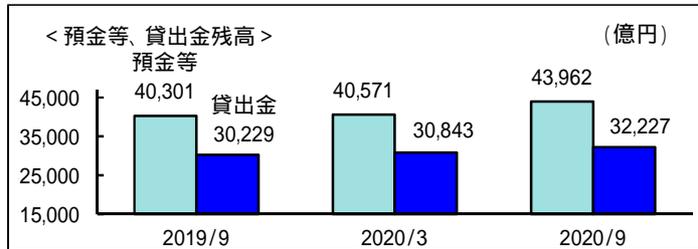
当初業績予想(2020年5月)との比較	2020年中間期		2020年中間期
	実績	当初業績予想比	当初業績予想
1 経常収益	32,731	231	32,500
2 コア業務純益	7,955	2,455	5,500
3 コア業務純益(除く投資信託解約損益)	7,574	2,074	5,500
4 実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	10,409	3,209	7,200
5 経常利益	10,141	2,541	7,600
6 中間純利益	6,712	1,312	5,400
7 与信コスト総額()	775	825	1,600

(2) 主要勘定、預かり資産の状況(単体)

貸出金残高は、中小企業向け貸出が増加したことなどから、前期末比1,384億円増加の3兆2,227億円となりました。
預金・譲渡性預金合計は、前期末比3,390億円増加の4兆3,962億円となりました。

(単位:百万円)

(期末残高)	2020年9月末	2020年3月末比		2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
1 貸出金	3,222,753	138,431	199,791	3,084,322	3,022,962
2 うち中小企業等貸出金	2,359,417	112,481	180,720	2,246,936	2,178,697
3 預金・譲渡性預金合計	4,396,234	339,064	366,109	4,057,170	4,030,125
4 うち個人預金	2,983,530	104,464	134,632	2,879,066	2,848,898
5 預かり資産残高	117,170	12,000	9,211	105,170	126,381
6 投資信託	113,001	12,315	8,596	100,686	121,597
7 国債等	4,169	315	614	4,484	4,783



(単位:百万円)

(期中実績)	2020年9月期	2019年9月期比	
		2020年9月期	2019年9月期
1 預かり資産関連販売額	45,653	6,772	38,881
2 投資信託	25,424	6,364	19,060
3 証券仲介	7,086	400	6,686
4 個人年金保険等	13,142	9	13,133

(3) 有価証券の状況(単体)

当中間期は、株式相場が上昇したことなどから、その他有価証券評価差額は、前期末比92億円増加し、178億円の評価益となりました。

< その他有価証券で時価のあるもの >

(単位:百万円)

	2020年9月末				2020年3月末		
	評価損益	2020年3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
1 株式	14,193	4,307	16,030	1,836	9,886	12,286	2,399
2 国内債券	3,715	568	4,930	1,215	4,283	5,405	1,121
3 外国債券	6,025	2,871	6,101	76	3,154	3,749	594
4 その他	6,215	2,878	579	6,795	9,093	656	9,750
5 うち投資信託	6,252	2,875	542	6,794	9,127	622	9,750
6 小計	17,718	9,487	27,642	9,923	8,231	22,097	13,866
7 保有目的区分の変更による評価差額	157	210	157	-	367	367	-
8 合計	17,875	9,277	27,799	9,923	8,598	22,465	13,866

(4) 不良債権(金融再生法開示債権)の状況(単体)

新型コロナウイルス感染症拡大の影響などから、危険債権及び要管理債権が前期末比でそれぞれ48億円、39億円増加し、金融再生法ベースの不良債権残高は716億円となりました。
また、不良債権比率は、前期末比で0.17%上昇し、2.18%となりました。
なお、当中間期末の引当率は44.2%、保全率は77.8%となりました。

新型コロナウイルス感染症拡大による影響を踏まえ、お取引先の資金繰り等に関するサポート体制を一層強化しております。今後もお取引先の資金繰り支援だけでなく、深度ある対話の促進により、経営改善・事業再生に向けた本業支援に取り組んでまいります。

不良債権(金融再生法開示債権)の状況

(単位:百万円)

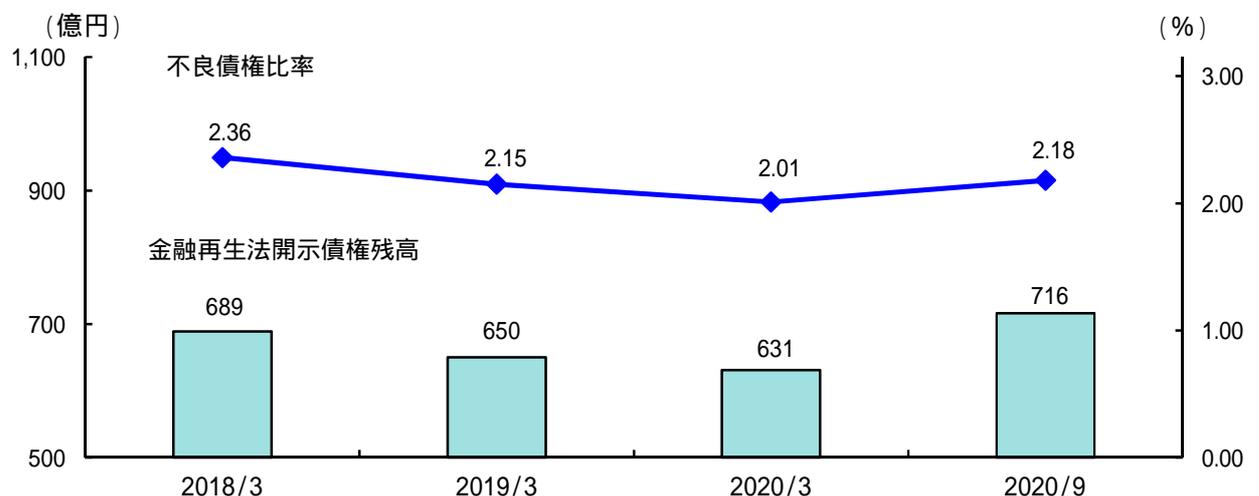
	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
1 破産更生債権及びこれらに準ずる債権	15,471	315	391	15,786	15,862
2 危険債権	47,289	4,864	3,141	42,425	44,148
3 要管理債権	8,867	3,929	3,620	4,938	5,247
4 小計(不良債権)	71,627	8,478	6,370	63,149	65,257
5 正常債権	3,209,751	138,081	203,748	3,071,670	3,006,003
6 合計	3,281,379	146,560	210,118	3,134,819	3,071,261
7 再生法開示債権比率(不良債権比率)	2.18%	0.17%	0.06%	2.01%	2.12%

保全状況

(単位:百万円)

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
1 不良債権額	71,627	8,478	6,370	63,149	65,257
2 担保・保証等	43,139	4,703	3,096	38,436	40,043
3 不良債権額のうち、担保・保証等によりカバーされていない部分	28,488	3,775	3,274	24,713	25,214
4 貸倒引当金	12,596	666	344	11,930	12,252
5 引当率	44.2%	4.0%	4.3%	48.2%	48.5%
6 保全率	77.8%	1.9%	2.3%	79.7%	80.1%

<金融再生法開示債権・不良債権比率の推移>



(5) 自己資本比率の状況

自己資本比率(国内基準)につきましては、有価証券にかかる信用リスク・アセットの額が減少したことなどから、連結自己資本比率は前期末比+1.07%の11.03%、単体自己資本比率は前期末比+0.86%の10.35%となりました。

連結

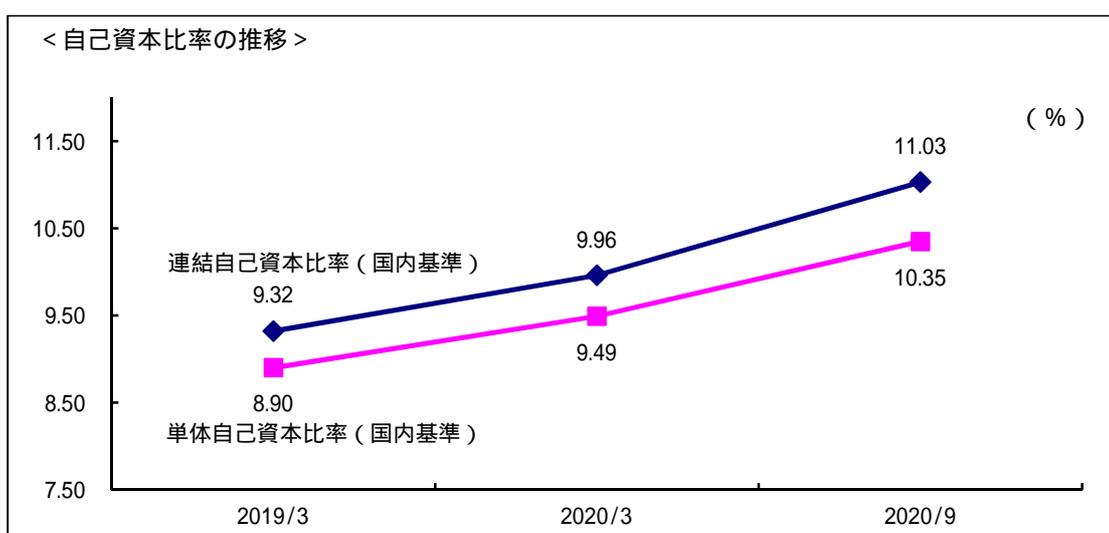
(単位:百万円)

	2020年9月末	2020年3月末比	
		2020年3月末	2020年3月末
1 自己資本比率(2÷5)	11.03%	1.07%	9.96%
2 自己資本(3-4)	205,349	3,637	201,712
3 コア資本に係る基礎項目	217,082	3,591	213,491
4 コア資本に係る調整項目	11,733	45	11,778
5 リスク・アセット等	1,861,328	163,485	2,024,813
6 総所要自己資本額(5×4%)	74,453	6,539	80,992

単体

(単位:百万円)

	2020年9月末	2020年3月末比	
		2020年3月末	2020年3月末
1 自己資本比率(2÷5)	10.35%	0.86%	9.49%
2 自己資本(3-4)	192,567	3,271	189,296
3 コア資本に係る基礎項目	205,512	5,963	199,549
4 コア資本に係る調整項目	12,945	2,692	10,253
5 リスク・アセット等	1,859,837	133,126	1,992,963
6 総所要自己資本額(5×4%)	74,393	5,325	79,718



信用リスク計測手法について、2019/3は「標準的手法」、2020/3及び2020/9は「基礎的内部格付手法」を採用しております。

(6) 2021年3月期 業績予想・配当予想

業績予想

新型コロナウイルス感染症の収束時期を見通すことは困難であるものの、社会経済活動については一定程度の持ち直しの動きが見られます。しかしながら、依然として先行きが不透明な状況であるため、業績予想については、2020年5月に公表した予想数値を据え置きとしております。

経常収益につきましては、有価証券関係収益が前期比減少する見込みであることなどから、前期比減少することを見込んでおります。

貸出金利息につきましては、一定の利回低下を見込んでおりますが、残高の増加により前期比増加することを見込んでおります。

与信コストにつきましては、前提を踏まえ見積りを行った結果、前期比増加することを見込んでおります。

有価証券関係損益につきましては、一部売却益を見込んでおります。

これらを踏まえ、2021年3月期の業績予想につきましては、連結経常利益148億円、親会社株主に帰属する当期純利益100億円の見込となります。

今後、業績予想の修正が必要になった場合には、速やかに開示いたします。

(単位：億円)

(連結)	2021年3月期通期
1 経常収益	749
2 経常利益	148
3 親会社株主に帰属する当期純利益	100

(単位：億円)

(単体)	2021年3月期通期
1 経常収益	655
2 コア業務純益	123
3 コア業務純益(除く投資信託解約損益)	123
4 実質業務純益(コア業務純益+国債等債券損益)	160
5 経常利益	138
6 当期純利益	94
7 与信コスト総額()	54

配当予想

2021年3月期の普通株式配当金につきましては、2020年3月期に引き続き、年間35円を期末一括でお支払いさせていただく予定です。

	2021年3月期 通期	
	期末	
1 普通株式	35円00銭	35円00銭

2. 第2四半期(中間期)決算の概況

(1) 損益状況

【連結】

(単位:百万円)

	2020年中間期	2019年中間期比	2019年中間期
1 経常収益	36,952	5,613	42,565
2 連結粗利益	28,905	1,874	30,779
3 資金利益	20,779	19	20,798
4 役務取引等利益	5,007	273	4,734
5 その他業務利益	3,118	2,128	5,246
6 うち国債等債券損益	2,454	2,159	4,613
7 営業経費()	17,211	414	17,625
8 一般貸倒引当金繰入額()	927	927	-
9 不良債権処理額()	1,000	7	1,007
10 (与信費用 + ())	(1,927)	(920)	(1,007)
11 貸出金償却()	502	279	781
12 個別貸倒引当金繰入額()	371	371	-
13 その他の不良債権処理額()	126	100	226
14 貸倒引当金戻入益	-	23	23
15 償却債権取立益	538	789	1,327
16 株式等関係損益	175	1,719	1,544
17 その他	91	510	601
18 経常利益	10,221	5,422	15,643
19 特別損益	49	160	111
20 うち減損損失()	105	18	87
21 税金等調整前中間純利益	10,271	5,260	15,531
22 法人税等合計()	3,562	979	4,541
23 法人税、住民税及び事業税()	3,216	554	3,770
24 法人税等調整額()	346	425	771
25 中間純利益	6,708	4,282	10,990
26 非支配株主に帰属する中間純利益()	20	12	8
27 親会社株主に帰属する中間純利益	6,728	4,270	10,998
28 与信コスト総額()	1,371	1,738	367

(注) 1. 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

2. 与信コスト総額は、与信費用に貸倒引当金戻入益・償却債権取立益などの与信関連損益を加味して算出しております。

3. ()は損失項目です。

(連結対象会社数)

	2020年中間期	2019年中間期比	2019年中間期
1 連結子会社数	6	-	6
2 持分法適用会社数	-	-	-

【単体】

(単位:百万円)

	2020年中間期	2019年中間期	
		2019年中間期比	2019年中間期
1 経常収益	32,731	6,051	38,782
2 業務粗利益	27,047	1,819	28,866
3 (除く国債等債券損益)	24,592	340	24,252
4 資金利益	20,795	8	20,803
5 うち貸出金利息	16,614	133	16,481
6 うち有価証券利息配当金	4,718	1,260	5,978
7 うち投資信託解約損益	381	62	443
8 うち預金等利息()	190	178	368
9 役務取引等利益	3,515	293	3,222
10 その他業務利益	2,737	2,103	4,840
11 国内業務粗利益	23,717	1,586	25,303
12 (除く国債等債券損益)	22,979	81	23,060
13 資金利益	19,488	383	19,871
14 役務取引等利益	3,491	308	3,183
15 その他業務利益	738	1,510	2,248
16 (うち国債等債券損益)	738	1,504	2,242
17 国際業務粗利益	3,329	233	3,562
18 (除く国債等債券損益)	1,613	422	1,191
19 資金利益	1,306	374	932
20 役務取引等利益	24	14	38
21 その他業務利益	1,998	593	2,591
22 (うち国債等債券損益)	1,716	654	2,370
23 経費(除く臨時処理分)()	16,637	637	17,274
24 人件費()	8,847	136	8,983
25 物件費()	6,569	347	6,916
26 税金()	1,220	154	1,374
27 実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	10,409	1,182	11,591
28 うちコア業務純益	7,955	977	6,978
29 うちコア業務純益(除く投資信託解約損益)	7,574	1,040	6,534
30 一般貸倒引当金繰入額()	789	789	-
31 業務純益	9,620	1,971	11,591
32 うち国債等債券損益	2,454	2,159	4,613
33 臨時損益	521	3,145	3,666
34 不良債権処理額()	278	305	583
35 (与信費用 + ())	(1,067)	(484)	(583)
36 貸出金償却()	169	314	483
37 個別貸倒引当金繰入額()	62	62	-
38 貸出債権譲渡損()	6	6	0
39 その他の不良債権処理額()	40	58	98
40 貸倒引当金戻入益	-	259	259
41 償却債権取立益	275	793	1,068
42 株式等関係損益	183	1,684	1,501
43 株式等売却益	1,278	447	1,725
44 株式等売却損()	1,452	1,228	224
45 株式等償却()	9	9	-
46 その他臨時損益	707	714	1,421
47 経常利益	10,141	5,116	15,257
48 特別損益	42	153	111
49 固定資産処分損益	147	170	23
50 減損損失()	105	18	87
51 税引前中間純利益	10,183	4,963	15,146
52 法人税等合計()	3,471	928	4,399
53 法人税、住民税及び事業税()	3,073	525	3,598
54 法人税等調整額()	397	403	800
55 中間純利益	6,712	4,035	10,747
56 与信コスト総額()	775	1,542	767

(注) 1. コア業務純益とは、一般貸倒引当金繰入前、国債等債券損益(債券5勘定戻)控除後の業務純益です。

2. 与信コスト総額は、与信費用に貸倒引当金戻入益・償却債権取立益などの与信関連損益を加味して算出しております。

3. ()は損失項目です。

(ご参考) 貸倒引当金繰入額の内訳

(単位:百万円)

	2020年中間期	2019年中間期	
		2019年中間期比	2019年中間期
57 一般貸倒引当金繰入額	789	1,045	256
58 個別貸倒引当金繰入額	62	64	2
59 合計	851	1,110	259

(注) 2019年中間期においては、一般貸倒引当金繰入額と個別貸倒引当金繰入額の合計で取崩しとなりましたので、その合計額を貸倒引当金戻入益に計上しております。

(2) 業務純益(単体)

(単位:百万円)

	2020年中間期	2019年中間期	
		2019年中間期比	2019年中間期
1 コア業務純益	7,955	977	6,978
2 職員一人当たり(千円)	3,463	460	3,003
3 コア業務純益(除く投資信託解約損益)	7,574	1,040	6,534
4 職員一人当たり(千円)	3,297	485	2,812
5 実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	10,409	1,182	11,591
6 職員一人当たり(千円)	4,531	458	4,989
7 業務純益	9,620	1,971	11,591
8 職員一人当たり(千円)	4,188	801	4,989

(3) 利鞘(単体)

(単位:%)

(全体)		2020年中間期		2019年中間期
		2019年中間期比		
1	資金運用利回 (A)	1.03	0.12	1.15
2	貸出金利回 (B)	1.05	0.05	1.10
3	有価証券利回	0.94	0.33	1.27
4	資金調達原価 (C)	0.72	0.12	0.84
5	預金等原価 (D)	0.78	0.08	0.86
6	預金等利回	0.00	0.01	0.01
7	経費率	0.77	0.07	0.84
8	外部負債利回	0.06	0.07	0.01
9	総資金利鞘 (A) - (C)	0.31	0.00	0.31
10	預貸金利鞘 (B) - (D)	0.27	0.03	0.24

(単位:%)

(国内業務部門)		2020年中間期		2019年中間期
		2019年中間期比		
1	資金運用利回 (A)	0.99	0.07	1.06
2	貸出金利回 (B)	1.05	0.04	1.09
3	有価証券利回	0.78	0.22	1.00
4	資金調達原価 (C)	0.72	0.06	0.78
5	預金等原価 (D)	0.77	0.07	0.84
6	預金等利回	0.00	0.01	0.01
7	経費率	0.76	0.07	0.83
8	総資金利鞘 (A) - (C)	0.27	0.01	0.28
9	預貸金利鞘 (B) - (D)	0.28	0.03	0.25

(4) 有価証券関係損益(単体)

(単位:百万円)

	2020年中間期	2019年中間期	
		2019年中間期比	2019年中間期
1 国債等債券損益(債券5勘定戻)	2,454	2,159	4,613
2 売却益	2,724	3,232	5,956
3 償還益	-	167	167
4 売却損()	270	1,240	1,510
5 償還損()	-	-	-
6 償却()	-	-	-

(単位:百万円)

	2020年中間期	2019年中間期	
		2019年中間期比	2019年中間期
1 株式等関係損益(株式3勘定戻)	183	1,684	1,501
2 売却益	1,278	447	1,725
3 売却損()	1,452	1,228	224
4 償却()	9	9	-

(5) 有価証券の評価損益

有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)
子会社株式及び関連会社株式	原価法

評価損益

(単位:百万円)

(連結)	2020年9月末				2020年3月末		
	評価損益	2020年 3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
1 満期保有目的	235	77	235	-	158	158	-
2 その他有価証券	18,557	9,662	28,480	9,923	8,895	22,761	13,866
3 保有目的区分の変更による評価差額(注2)	157	210	157	-	367	367	-
4 合計	18,949	9,528	28,873	9,923	9,421	23,288	13,866
5 株式	15,032	4,482	16,869	1,836	10,550	12,950	2,399
6 債券	3,950	492	5,165	1,215	4,442	5,564	1,121
7 その他	190	5,748	6,681	6,871	5,938	4,406	10,345
8 保有目的区分の変更による評価差額(注2)	157	210	157	-	367	367	-

- (注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表価額(時価)と取得原価との差額を計上しております。
2. 変動利付国債の保有目的区分変更(「その他有価証券」から「満期保有目的」へ)により発生した評価差額を記載しております。
3. 純資産の部に計上している「その他有価証券評価差額金」は、2020年9月末 12,970百万円、2020年3月末 6,299百万円であります。

(単位:百万円)

(単体)	2020年9月末				2020年3月末		
	評価損益	2020年 3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
1 満期保有目的	235	77	235	-	158	158	-
2 その他有価証券	17,718	9,487	27,642	9,923	8,231	22,097	13,866
3 保有目的区分の変更による評価差額(注2)	157	210	157	-	367	367	-
4 合計	18,111	9,354	28,034	9,923	8,757	22,624	13,866
5 株式	14,193	4,307	16,030	1,836	9,886	12,286	2,399
6 債券	3,950	492	5,165	1,215	4,442	5,564	1,121
7 その他	190	5,748	6,681	6,871	5,938	4,406	10,345
8 保有目的区分の変更による評価差額(注2)	157	210	157	-	367	367	-

- (注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表価額(時価)と取得原価との差額を計上しております。
2. 変動利付国債の保有目的区分変更(「その他有価証券」から「満期保有目的」へ)により発生した評価差額を記載しております。
3. 純資産の部に計上している「その他有価証券評価差額金」は、2020年9月末 12,664百万円、2020年3月末 6,093百万円であります。

(6)自己資本比率(国内基準)

【算出方法】

信用リスク	基礎的内部格付手法
オペレーショナル・リスク	粗利益配分手法

(単位:百万円)

(連結)	2020年9月末	2020年3月末比	2020年3月末
1 自己資本比率(2÷8)	11.03%	1.07%	9.96%
2 自己資本(3-7)	205,349	3,637	201,712
3 コア資本に係る基礎項目	217,082	3,591	213,491
4 うち引当金	1,558	1,907	3,465
5 一般貸倒引当金	113	19	94
6 適格引当金	1,445	1,925	3,370
7 コア資本に係る調整項目	11,733	45	11,778
8 リスク・アセット等	1,861,328	163,485	2,024,813
9 信用リスク	1,766,434	162,485	1,928,919
10 オペレーショナル・リスク	94,894	1,000	95,894
11 総所要自己資本額(8×4%)	74,453	6,539	80,992

(単位:百万円)

(単体)	2020年9月末	2020年3月末比	2020年3月末
1 自己資本比率(2÷8)	10.35%	0.86%	9.49%
2 自己資本(3-7)	192,567	3,271	189,296
3 コア資本に係る基礎項目	205,512	5,963	199,549
4 うち引当金	14	5	9
5 一般貸倒引当金	14	5	9
6 適格引当金	-	-	-
7 コア資本に係る調整項目	12,945	2,692	10,253
8 リスク・アセット等	1,859,837	133,126	1,992,963
9 信用リスク	1,772,167	132,212	1,904,379
10 オペレーショナル・リスク	87,669	915	88,584
11 総所要自己資本額(8×4%)	74,393	5,325	79,718

(7) ROE

(単位:%)

(連結)	2020年中間期	2020年3月期比		2020年3月期	2019年中間期
		2020年3月期比	2019年中間期比		
1 親会社株主に帰属する中間(当期)純利益ベース(注1)	6.03	0.08	3.36	6.11	9.39

(注1) $\frac{\text{親会社株主に帰属する中間(当期)純利益}}{\{(\text{期首純資産の部合計} - \text{新株予約権} - \text{非支配株主持分}) + (\text{中間期末(期末)純資産の部合計} - \text{新株予約権} - \text{非支配株主持分})\}} \times 100$

(単位:%)

(単体)	2020年中間期	2020年3月期比		2020年3月期	2019年中間期
		2020年3月期比	2019年中間期比		
1 業務純益ベース(注2)	9.01	0.90	1.48	8.11	10.49
2 中間(当期)純利益ベース(注3)	6.28	0.23	3.45	6.05	9.73

(注2) $\frac{\text{業務純益}}{\{(\text{期首純資産の部合計} - \text{新株予約権}) + (\text{中間期末(期末)純資産の部合計} - \text{新株予約権})\}} \times 100$

(注3) $\frac{\text{中間(当期)純利益}}{\{(\text{期首純資産の部合計} - \text{新株予約権}) + (\text{中間期末(期末)純資産の部合計} - \text{新株予約権})\}} \times 100$

中間期については年間に換算し計算しております。

3. 貸出金等の状況

(1) リスク管理債権(連結)

* 部分直接償却実施後

* 未収利息計上基準: 自己査定ベース

リスク管理債権の状況

(単位: 百万円)

		2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末	
			2020年3月末比	2019年9月末比			
1	リスク管理債権	破綻先債権額	1,723	7	483	1,716	1,240
2		延滞債権額	60,426	4,547	2,382	55,879	58,044
3		3カ月以上延滞債権額	40	36	40	4	-
4		貸出条件緩和債権額	11,395	5,281	4,916	6,114	6,479
5		合計	73,585	9,870	7,821	63,715	65,764

(注) 部分直接償却による減少額

2020年9月末: 破綻先債権額 5,589百万円、延滞債権額 8,174百万円

2020年3月末: 破綻先債権額 5,674百万円、延滞債権額 8,543百万円

2019年9月末: 破綻先債権額 4,957百万円、延滞債権額 9,096百万円

(単位: 百万円)

6	貸出金残高(未残)	3,210,584	138,464	198,690	3,072,120	3,011,894
---	-----------	-----------	---------	---------	-----------	-----------

(単位: %)

7	貸出金残高比	破綻先債権額	0.05	0.00	0.01	0.05	0.04
8		延滞債権額	1.88	0.07	0.04	1.81	1.92
9		3カ月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00	0.00	-
10		貸出条件緩和債権額	0.35	0.16	0.14	0.19	0.21
11		合計	2.29	0.22	0.11	2.07	2.18

貸倒引当金等の状況

(単位: 百万円)

		2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末	
			2020年3月末比	2019年9月末比			
1	貸倒引当金合計	24,030	1,039	780	22,991	23,250	
2		一般貸倒引当金	8,898	928	1,084	7,970	7,814
3		個別貸倒引当金	15,132	111	304	15,021	15,436
4		特定海外債権引当勘定	-	-	-	-	-

リスク管理債権に対する引当率

(単位: %)

		2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
			2020年3月末比	2019年9月末比		
1	部分直接償却前	43.42	4.53	3.55	47.95	46.97
2	部分直接償却後	32.65	3.43	2.70	36.08	35.35

(注) 貸倒引当率 = 貸倒引当金 / リスク管理債権

(2) リスク管理債権(単体)

* 部分直接償却実施後

* 未収利息計上基準: 自己査定ベース

リスク管理債権の状況

(単位: 百万円)

		2020年9月末		2020年3月末	2019年9月末		
			2020年3月末比			2019年9月末比	
1	リスク	破綻先債権額	2,004	35	484	1,969	1,520
2		延滞債権額	60,610	4,535	2,409	56,075	58,201
3	管理	3カ月以上延滞債権額	40	36	40	4	-
4	債権	貸出条件緩和債権額	8,826	3,893	3,579	4,933	5,247
5	債権	合計	71,482	8,500	6,513	62,982	64,969

(注) 部分直接償却による減少額

2020年9月末: 破綻先債権額 4,630百万円、延滞債権額 7,588百万円

2020年3月末: 破綻先債権額 4,767百万円、延滞債権額 7,878百万円

2019年9月末: 破綻先債権額 4,020百万円、延滞債権額 8,360百万円

(単位: 百万円)

6	貸出金残高(未残)	3,222,753	138,431	199,791	3,084,322	3,022,962
---	-----------	-----------	---------	---------	-----------	-----------

(単位: %)

7	貸出	破綻先債権額	0.06	0.00	0.01	0.06	0.05
8	金	延滞債権額	1.88	0.07	0.04	1.81	1.92
9	残	3カ月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00	0.00	-
10	高	貸出条件緩和債権額	0.27	0.12	0.10	0.15	0.17
11	比	合計	2.21	0.17	0.07	2.04	2.14

貸倒引当金等の状況

(単位: 百万円)

		2020年9月末		2020年3月末	2019年9月末		
			2020年3月末比			2019年9月末比	
1	貸倒引当金合計	21,025	724	658	20,301	20,367	
2		一般貸倒引当金	6,965	789	1,008	6,176	5,957
3		個別貸倒引当金	14,059	66	351	14,125	14,410
4		特定海外債権引当勘定	-	-	-	-	-

リスク管理債権に対する引当率

(単位: %)

		2020年9月末		2020年3月末	2019年9月末	
			2020年3月末比			2019年9月末比
1	部分直接償却前	39.88	3.90	2.70	43.78	42.58
2	部分直接償却後	29.41	2.82	1.93	32.23	31.34

(注) 貸倒引当率 = 貸倒引当金 / リスク管理債権

(3) 金融再生法開示債権(単体)

* 部分直接償却実施後

金融再生法開示債権の状況

(単位:百万円)

	2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3月末	2019年9月末
1 破産更生債権及びこれらに準ずる債権	15,471	315	391	15,786	15,862
2 危険債権	47,289	4,864	3,141	42,425	44,148
3 要管理債権	8,867	3,929	3,620	4,938	5,247
4 小計	71,627	8,478	6,370	63,149	65,257
5 (合計債権残高に占める比率)	(2.18%)	(0.17%)	(0.06%)	(2.01%)	(2.12%)
6 正常債権	3,209,751	138,081	203,748	3,071,670	3,006,003
7 合計	3,281,379	146,560	210,118	3,134,819	3,071,261

(注) 部分直接償却による減少額

2020年9月末:12,336百万円、2020年3月末:12,764百万円、2019年9月末:12,519百万円

金融再生法開示債権の保全状況

(単位:百万円)

	2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3月末	2019年9月末
1 保全額	55,735	5,368	3,439	50,367	52,296
2 貸倒引当金	12,596	666	344	11,930	12,252
3 担保・保証等	43,139	4,703	3,096	38,436	40,043
4 保全率 /	77.8%	1.9%	2.3%	79.7%	80.1%

< 2020年9月末 >

(単位:百万円)

	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
1 債権額(A)	15,471	47,289	8,867	71,627
2 担保・保証等(B)	14,977	26,423	1,738	43,139
3 (B)によりカバーされていない部分(C) = (A) - (B)	494	20,865	7,128	28,488
4 対象債権に対する貸倒引当金(D)	494	11,047	1,055	12,596
5 引当率(D) / (C)	100.0%	52.9%	14.8%	44.2%
6 保全率(B + D) / (A)	100.0%	79.2%	31.5%	77.8%

< 2020年3月末 >

(単位:百万円)

	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
1 債権額(A)	15,786	42,425	4,938	63,149
2 担保・保証等(B)	15,307	21,678	1,450	38,436
3 (B)によりカバーされていない部分(C) = (A) - (B)	478	20,746	3,487	24,713
4 対象債権に対する貸倒引当金(D)	478	10,864	587	11,930
5 引当率(D) / (C)	100.0%	52.3%	16.8%	48.2%
6 保全率(B + D) / (A)	100.0%	76.7%	41.2%	79.7%

< 2019年9月末 >

(単位:百万円)

	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
1 債権額(A)	15,862	44,148	5,247	65,257
2 担保・保証等(B)	15,035	23,523	1,485	40,043
3 (B)によりカバーされていない部分(C) = (A) - (B)	826	20,624	3,762	25,214
4 対象債権に対する貸倒引当金(D)	826	10,801	624	12,252
5 引当率(D) / (C)	100.0%	52.3%	16.5%	48.5%
6 保全率(B + D) / (A)	100.0%	77.7%	40.1%	80.1%

(4) 開示債権における各種基準の比較(単体)

<2020年9月末>

自己査定結果				
債務者区分 与信残高	分類			
	非分類	分類	分類	分類
破綻先 20	3	16	- (1)	- (-)
実質破綻先 134	122	11	- (3)	- (-)
破綻懸念先 471	299	73	98 (110)	
要管理先 119	21	97		
正常先 28,449	28,449			
合計 32,436	29,860	2,478	98 (115)	- (-)

金融再生法開示債権			
区分 与信残高	担保・ 保証等 による 保全額	引当額	保全率
破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 154	149	4	100.0%
危険債権 472	264	110	79.2%
要管理債権 88	17	10	31.5%
小計(A) 716	431	125	77.8%
正常債権 32,097			
総与信(B) 32,813			

(単位:億円)

リスク管理債権	
区分	貸出金
破綻先債権	20
延滞債権	606
3か月以上 延滞債権 貸出条件 緩和債権	0 88
リスク 管理債権 合計(C)	714
貸出金 残高(D)	32,227

総与信に占める
金融再生法開示
債権の割合
(A)÷(B) 2.18%

貸出金に占める
リスク管理債権
の割合
(C)÷(D) 2.21%

(注) 1. 対象債権

- 金融再生法開示債権：貸出金、支払承諾見返、外国為替、銀行保証付私募債、未収利息及び貸出金に準ずる仮払金等を対象としております。
- リスク管理債権：貸出金を対象としております。

2. 要管理債権と要管理先債権の違いについて

要管理債権は貸出債権単位の集計であり、要管理先債権は要管理債権を有する債務者への総与信の集計であります。

3. 破綻先、実質破綻先及び破綻懸念先の自己査定結果における分類額

- 非分類額：引当金、優良担保(預金等)・優良保証(信用保証協会等)等でカバーされている債権
- 分類額：不動産担保等一般担保・保証等でカバーされている債権
- 分類額：全額または必要額について償却・引当を実施、引当済分は非分類に計上(破綻先及び実質破綻先については全額償却・引当済)

4. 自己査定結果における()内は、分類額に対する引当額であります。

(5)業種別貸出状況等(単体)

業種別貸出金

(単位:百万円)

	2020年9月末	2020年3月末比		2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
1 国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	3,222,753	138,431	199,791	3,084,322	3,022,962
2 製造業	408,462	31,661	29,764	376,801	378,698
3 農業、林業	1,533	37	95	1,570	1,628
4 漁業	631	62	5	693	626
5 鉱業、採石業、砂利採取業	3,384	133	85	3,251	3,299
6 建設業	111,288	6,854	14,157	104,434	97,131
7 電気・ガス・熱供給・水道業	46,618	2,195	7,355	44,423	39,263
8 情報通信業	22,315	969	49	21,346	22,266
9 運輸業、郵便業	96,988	9,780	4,086	87,208	92,902
10 卸売業、小売業	332,091	6,031	11,714	326,060	320,377
11 金融業、保険業	87,700	9,415	6,711	97,115	94,411
12 不動産業、物品賃貸業	500,632	18,607	49,341	482,025	451,291
13 各種サービス業	285,490	28,285	36,740	257,205	248,750
14 地方公共団体	424,959	22,415	13,336	402,544	411,623
15 その他	900,662	21,015	39,965	879,647	860,697

業種別リスク管理債権

(単位:百万円)

	2020年9月末	2020年3月末比		2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
1 国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	71,482	8,500	6,513	62,982	64,969
2 製造業	16,414	2,600	2,358	13,814	14,056
3 農業、林業	74	17	1	57	75
4 漁業	24	0	0	24	24
5 鉱業、採石業、砂利採取業	343	185	188	528	531
6 建設業	4,980	943	669	4,037	4,311
7 電気・ガス・熱供給・水道業	182	182	182	-	-
8 情報通信業	292	70	109	222	183
9 運輸業、郵便業	2,747	402	459	2,345	2,288
10 卸売業、小売業	12,259	1,763	755	10,496	11,504
11 金融業、保険業	7	0	2	7	9
12 不動産業、物品賃貸業	15,621	722	356	14,899	15,265
13 各種サービス業	12,370	1,213	1,883	11,157	10,487
14 地方公共団体	-	-	-	-	-
15 その他	6,165	776	64	5,389	6,229

(6) 消費者ローン残高(単体)

(単位:百万円)

	2020年9月末	2020年3月末比		2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
1 消費者ローン残高	1,018,925	23,973	50,036	994,952	968,889
2 住宅ローン残高	844,890	24,272	42,173	820,618	802,717
3 その他ローン残高	174,034	300	7,863	174,334	166,171

(7) 中小企業等貸出比率(単体)

(単位:百万円)

	2020年9月末	2020年3月末比		2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
1 中小企業等貸出金残高	2,359,417	112,481	180,720	2,246,936	2,178,697
2 中小企業等貸出比率	73.2%	0.4%	1.2%	72.8%	72.0%

(8) 預金等、貸出金の残高(単体)

(単位:百万円)

	2020年9月末	2020年3月末比		2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
1 預金等(期末残高)	4,396,234	339,064	366,109	4,057,170	4,030,125
2 預金	4,314,023	326,417	354,433	3,987,606	3,959,590
3 譲渡性預金	82,210	12,647	11,675	69,563	70,535
4 預金等(期中平残)	4,291,530	237,814	233,148	4,053,716	4,058,382
5 預金	4,226,389	249,719	247,936	3,976,670	3,978,453
6 譲渡性預金	65,140	11,905	14,788	77,045	79,928
7 貸出金(期末残高)	3,222,753	138,431	199,791	3,084,322	3,022,962
8 貸出金(期中平残)	3,155,327	129,145	168,534	3,026,182	2,986,793

(9) 預かり資産残高、預かり資産関連販売額(単体)

(単位:百万円)

	2020年9月末	2020年3月末比		2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
1 預かり資産残高(期末残高)	117,170	12,000	9,211	105,170	126,381
2 投資信託	113,001	12,315	8,596	100,686	121,597
3 国債等	4,169	315	614	4,484	4,783

(単位:百万円)

	2020年9月期	2019年9月期比	
		2019年9月期比	2019年9月期
1 預かり資産関連販売額	45,653	6,772	38,881
2 投資信託	25,424	6,364	19,060
3 証券仲介	7,086	400	6,686
4 個人年金保険等	13,142	9	13,133

- ・当第2四半期の経営成績は、中間純利益が当初業績予想を13億円上回る67億円となりました。
 - ・当初業績予想においては、新型コロナウイルス感染症の影響等から役務取引等利益の減少や与信コストの増加を見込んでいたものの、当第2四半期決算の損益への大きな影響はなく、当初業績予想を大きく上回ることであります。
 - ・前年同期との比較では、有価証券関係損益については、前年同期は市場動向等に対応した運用の結果、年間収益計画に対し前倒しでの確保となりましたが、当中間期はポートフォリオ改善を進めつつ、ほぼ計画通り進捗しております。また与信コストについては、前年同期は戻り益でしたが、当中間期は依然低水準ではあるものの費用処理となりました。
- これらの変動を主因に経常利益や中間純利益が減少しておりますが、コア業務純益などの本業の利益は順調に増加しております。

< 当初業績予想との比較(単体) >

(単位: 億円)

	2020年9月期		2020年9月期 当初業績予想
	実績	業績予想比	
1 コア業務純益(除く投資信託解約損益)	75	20	55
2 中間純利益	67	13	54
3 与信コスト総額()	7	9	16

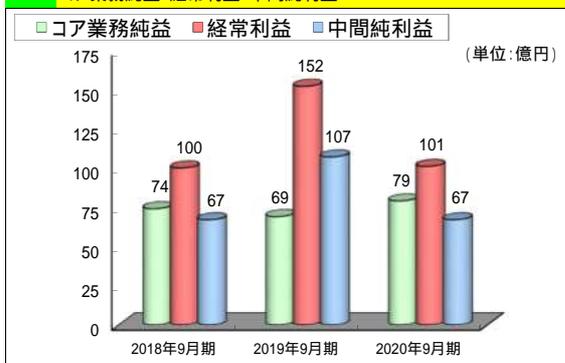
< 前年同期との比較(単体) >

(単位: 億円)

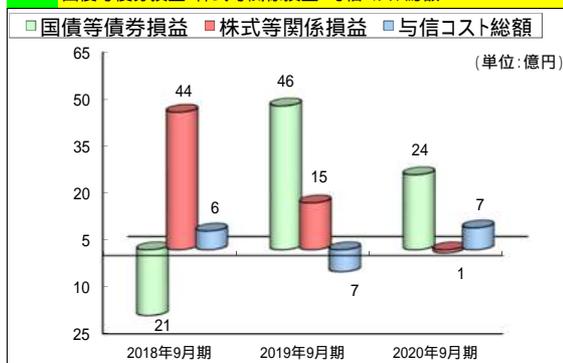
	2020年9月期		2019年9月期
		前年同期比	
1 業務粗利益	270	18	288
2 資金利益	207	1	208
3 うち貸出金利息	166	2	164
4 うち有価証券利息配当金	47	12	59
5 うち投資信託解約損益	3	1	4
6 うち預金等利息()	1	2	3
7 役務取引等利益	35	3	32
8 その他業務利益	27	21	48
9 うち国債等債券損益	24	22	46
10 経費()	166	6	172
11 実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	104	11	115
12 うちコア業務純益	79	10	69
13 うちコア業務純益(除く投資信託解約損益)	75	10	65
14 与信コスト総額()	7	14	7
15 株式等関係損益	1	16	15
16 その他臨時損益	6	7	13
17 経常利益	101	51	152
18 特別損益	0	1	1
19 法人税等()	34	9	43
20 中間純利益	67	40	107

< 業績推移(単体) >

コア業務純益・経常利益・中間純利益



国債等債券損益・株式等関係損益・与信コスト総額

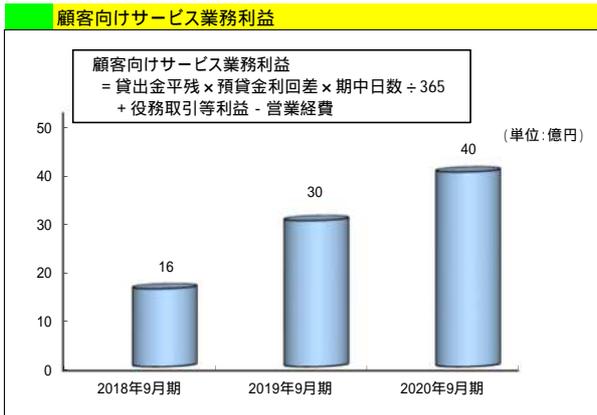


< 配当予想 >

2021年3月期 普通株式 1株につき35円(期末一括)を予定しております。

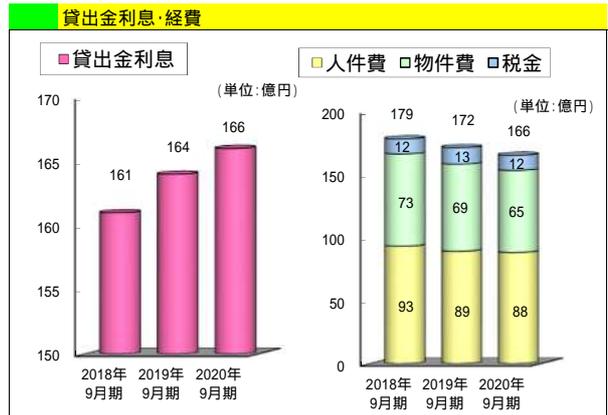
(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

<顧客向けサービス業務利益>



「顧客向けサービス業務利益」につきましては、貸出金利息が増加し経費が減少したことなどから、前年同期比10億円増加の40億円となりました。この「顧客向けサービス業務利益」については「銀行の本業で稼ぐ力」を示した重要な指標であると認識しており、当行は「顧客向けサービス業務利益」の増強に注力していきます。

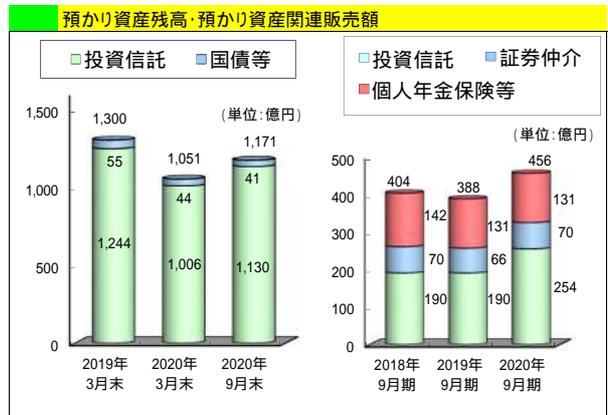
<貸出金利息・経費(単体)>



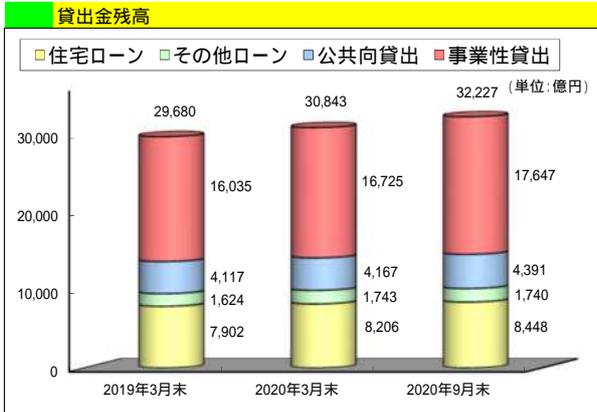
<預金等(単体)>



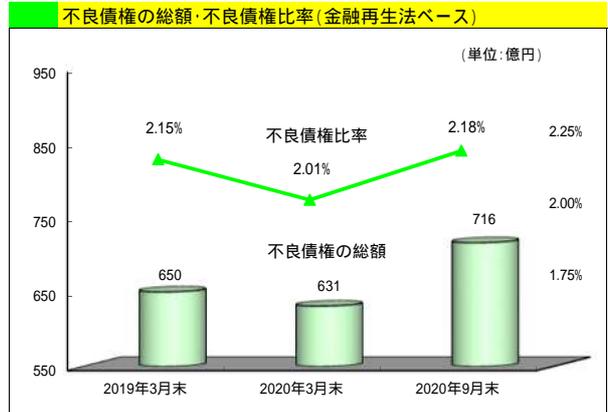
<預かり資産(単体)>



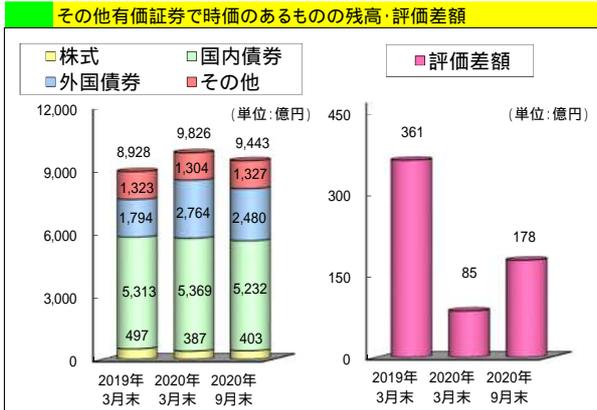
<貸出金(単体)>



<不良債権(単体)>



<有価証券(単体)>



<自己資本比率>

